

令和3年7月度湖南省長定例記者会見 次第

と き: 令和3年7月6日(火)午前11時～
と ころ: 湖南省役所 東庁舎3階 大会議室

1. 市長会見事項

2. 資料提供

- (1) 株式会社重信工務店様からナノゾーンコート(庁舎の抗菌コーティング)を施行していただきました
- (2) 新型コロナウイルス感染防止対策として飛沫防止パーテーション等寄贈品の贈呈式を開催します
～共栄工業株式会社様から公立保育園、こども園に寄贈いただきます～
- (3) その他

3. 次回定例記者会見

日時: 令和3年8月3日(火)午前11時～
会場: 湖南省役所 東庁舎3階 大会議室

令和3年(2021年)7月5日
総合政策部 秘書広報課

新型コロナウイルスワクチン接種の針刺し事故について

4月30日に、市内の高齢者施設において、新型コロナウイルスワクチン接種を担当する市内の協力医療機関の医師が問診し、医師の指導のもとで看護師が接種した際、女性(90代)に使用済みの注射針を刺しました。病院は5月6日、市に報告し、これを受けて、市も甲賀保健所に報告しました。

市としては、生田市長と市幹部が協議し、甲賀保健所の見解や市長の医師としての経験により、今後の健康被害の発生や被害拡大が見込まれないと判断し、公表しないこととしました。

今後は、同様の事故の発生を未然に防止し、医療機関等への注意喚起の観点から、このような事案が発生した場合には、迅速に公表に努めてまいります。

【市長のコメント】

今回の事故については、あってはならない事故であり、使用済みの注射針を刺された方に対しては、引き続き健康状態の見守りを行っているところでございます。

今回の針刺し事故については、事故覚知後直ちにウイルス性肝炎、HIV、梅毒検査を実施して陰性を確認していることから、医師としての経験により今後健康被害の発生や被害拡大が見込まれないと判断し、公表を見送ることとしました。

新型コロナウイルスワクチン接種という市民の関心の高い事案であることから、同様の事故発生の未然防止・医療機関等への注意喚起の観点から、今後同様の事案が発生した場合には、迅速に公表に努めてまいります。

■問い合わせ

担当課名: 新型コロナワクチン接種対策室
(電話) 0748-76-4771

担当課名: 総合政策部 秘書広報課
(電話) 0748-71-2314(直通)
(FAX) 0748-72-1467

新型コロナウイルスワクチン接種事故対応経過

令和3年4月30日(金)

高齢者施設においてワクチン接種中に針刺し事故が発生。

担当医の問診・診察後、医師の指導のもと、ワクチン接種を行っていた看護師による90歳代に対して使用済の注射針を使用する事故が発生。当該看護師が覚知後直ちに担当医に報告し判明。当該女性に対しては、新たなワクチンを接種するとともに、当該女性の前に接種した方には検査を実施し陰性を確認された。また、担当医から主介護者に対して電話連絡を行い、経過説明と謝罪が行われた。

令和3年5月6日(木)

医療機関から市へ事故の報告があった。

市としては、滋賀県感染症対策室、甲賀保健所に電話にて報告するとともに、医療事故報告書の提出等、今後の対応について相談。

市長と市幹部で対応を協議。市長の医師としての経験、甲賀保健所からの「必ずしも公表すべき事案ではないが、公表は市の判断による」との意見から総合的に判断し、公表しないことを決定。

令和3年5月11日(火)

医療機関から予防接種事故報告書(5月7日付け)の提出。

令和3年5月11日(火)～12日(水)

市内医療機関(ワクチン接種実施6医療機関)あてに電話・訪問にて注意喚起を実施。